

生涯学習だより

学んでみよう そこには 新しいあなたと まちキラリ



まなぶ君

vol.50

令和2年11月13日発行

編集・発行:

生涯学習だより編集部会



毎月最終土曜日はライブラリーコンサート



小学生来館時の読み聞かせ

読書の秋!

～秋の夜長に読書はいかがですか?～



図書館入口の特集コーナー



毎週日曜日は、おはなし会

写真は平戸図書館

- P2 生月町中央公民館講座「男の料理教室」
- P3 平戸を知ろう!「中野窯跡」
- P4 令和2年度平戸市美術展覧会
- P5 学びの達人

- P6 スポーツ情報、講座情報
- P7 イベント情報、令和3年平戸市成人式の開催について
- P8 じんけん講座の開催と人権教育研究大会中止のお知らせ

地域特集

生月町中央公民館講座

男の料理教室



生月町中央公民館では、調理を通して、作ることの楽しさはもちろん、健康について考えることを目的に平成20年度より公民館講座として、「男の料理教室」を開講しています。

また、サブテーマとして、特に一人暮らしの高齢男性を対象に、自立し健康で日常生活をおくることの大切さを考慮して、現在も継続して講座を開催しています。特に生月地区においては、塩アゴなどに代表されるように、塩分の取りすぎが昔から指摘されています。

この講座では、市役所健康ほけん課の栄養士

や地元の食生活改善グループの協力を得て、毎回メニューを検討し2ヶ月に1回程度の講座を開催しています。特に、減塩食メニューを中心にすることにより、普段自分では気づかない塩分摂取量を再認識していただいて、食生活を通して健康的な生活が続いていくことを願っております。

講座では、市内全体で新規会員の募集を随時行っていますので、お気軽に生月町中央公民館へお尋ねください。お待ちしております。

【一例：令和2年9月15日（火）のメニュー】

- *内容：備蓄している缶詰を利用したメニュー
- *ミニ学習会：非常食について考えよう
- *メニュー：ごはん・サバの和風ハンバーグ・かぼちゃのサラダ
キノコと豆苗のスープ・水ようかん



【参加者の一言】

今年度より新規会員として参加しています。日頃から男性も料理を学んで家族に支障が出た時の対応や自分の食生活を見直すことで、健康第一の高年齢期を過ごしていきたいと思っていたので、この講座への参加はとても良い機会となりました。

平戸市の栄養士や食生活改善グループの皆さんの指導のもとに、会員みなさんとともに楽しく講座を受講し、出来上がった料理を地元の

食材のありがたさを感じながらみんなで味わう時間は、私の待ち遠しい楽しみとなっています。

料理は複数同時進行作業で、とにかく頭をつかいますし、味覚と五感をきたえて家族を笑顔にしていくことは、今後の生きがいにもつながり、よい食で免疫力を高めて現在のコロナ禍の状況も元気な生活をおくれるのではないかと考えています。お近くの男性のみなさん、ぜひご一考のうえ仲間にはいりませんか。



平戸を
知ろう!

「中野窯跡」

かみすきのさと
紙 漉 里 の近くにある県指定史跡「中野窯跡」は、豊臣秀吉による朝鮮出兵(平戸藩も出兵)の際に日本に連れてこられた朝鮮人陶工達によって開けられました。

当時の日本では高価な磁器は中国からの輸入に頼っていましたが、この磁器の生産を目指したようです。

発掘調査から確認される中野窯の全容は、6つの窯が連なった連房式登り窯と呼ばれるもので、全体にトンバイと呼ばれるレンガをドーム状に積み上げ、斜面に沿って築かれているのが特徴です。また、窯跡からは中野焼の破片も出土しています。

一般に中野焼は、陶器質の素地に白土を掛け、呉須(青色の文様)を用いて絵付けした陶胎染付

や、全面に貫入(表面の細かなヒビ)が入るものなどが知られています。文様は、呉須で楼閣、山水、草花などが描かれており、現存するものが少ないことから“幻の焼物”とも呼ばれています。

窯跡からの出土品を観察すると、白磁や染付の碗・皿類、瓶・水差・合子・香炉・火入など、茶道具に関連する多彩な器種が確認されています。また、一部に陶器の碗・皿・瓶などが含まれるものの、磁器焼成(磁器を焼くこと)を目指していたことが読み取れます。

古記録や発掘の状況などからは、1650年頃まで存続していたようですが、その後、現在の佐世保市三川内に移動し、やがて、優雅な作風で知られる平戸焼(三川内焼)へと発展していくことになります。いうなれば中野焼は平戸焼のルーツということになります。



中野焼 寄贈品



中野窯 発掘状況

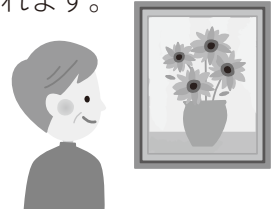


令和2年度 平戸市美術展覧会 開催中

平戸市美術展覧会では、画・書・写真・工芸・デザインの部門で、市内から計884点の出品があり、審査のうえ、特別賞26点、奨励賞30点、小中学生の部入選72点が選ばれました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で表彰式は中止となりましたが、市内を巡回し入賞作品などを展示します。

入賞(入選)作品は、平戸文化センター、大島村公民館での展示は終わっていますが、11月14～15日に生月町開発総合センター、22～24日に中部ふれあいセンターで展示されます。

皆さんの力作をぜひご覧ください。



特別賞・奨励賞受賞者

【一般・高校生の部】

賞 名	部門	題 名	氏 名
平戸市長賞	画	信濃路を行く	岡澤 清美(田平町)
平戸市長賞	書	漢詩 富士山	崎本 満子(生月町)
平戸市長賞	写	集中	末永 琉貴(猶興館高)
平戸市長賞	工	橋のある風景	吉田 キミ(岩の上町)
平戸市議会議長賞	画	朝やけに鐘響く	川村 保(紐差町)
平戸市美術振興会賞	画	松浦棚田	西崎 義明(生月町)
平戸市美術振興会賞	書	威風凜々	浦辺 真希代(西中山町)
平戸市文化協会賞	画	磯の風景	田中 徳治(野子町)
生月町文化協会賞	書	晴	小山 のり子(前津吉町)
田平町文化協会賞	画	旅のひとつとき	池田 淑江(浦の町)
大島村文化協会賞	書	陸放翁詩	平松 孝子(戸石川町)
平戸市自治連合協議会長賞	書	漢詩	佛田 京子(職人町)
平戸商工会議所会頭賞	書	明日ありと...	藤澤 昌穂(猶興館高)
平戸市商工会賞	書	七言二句	平野 加代子(岩の上町)
平戸市医師会長賞	書	五言絶句	松瀬 紀子(大久保町)
奨 励 賞	画	皐月のころ	尼崎 愛子(紺屋町)
	画	夏木立	平田 モミエ(田平町)
	画	抱擁	調 由有子(田平町)
	画	明神池(上高地)	富永 節子(田平町)
	書	七言律詩	江田 サエ子(岩の上町)
	書	五言律詩	長嶋 久美子(崎方町)
	書	菜根譚より	上野 佳江(宮の町)
	書	岳陽晚景	藤澤 聖子(野子町)
	書	さゆれども	豊住 二三子(大久保町)
	書	温故知新	近藤 千春(岩の上町)
	書	漢詩	平松 碧樹(猶興館高)
	写	飛翔	尼崎 榮(紺屋町)
	工	花遊美	奥村 ゆみ(宝亀町)
	デ	平戸	吉浦 彩夏(北松農業高)

【小・中学校の部】

賞 名	部門	題 名	氏 名
平戸市教育長賞	画	夏の思い出	橋口 紗英(田助小)
平戸市教育長賞	書	ふうりん	石田 瑞樹(平戸小)
平戸市教育会長賞	画	はくりよくある顔!	西浦 瑠伶(田平北小)
平戸市PTA連合会長賞	画	練習の成果	山口紗瑛フェイス(大島中)
平戸市PTA連合会長賞	書	春風遍宇宙	平野 愛実(平戸中)
平戸ロータリークラブ会長賞	画	おもしろくくらえて	山村 輝羅菜(根獅子小)
平戸ライオンズクラブ会長賞	画	どんな音かな	吉岡 和真(津吉小)
平戸観光協会賞	画	こわいおに	藤川 来希(津吉小)
読売新聞西部本社賞	工	直江山城守兼統の兜	橋本 桃義(田平北小)
長崎新聞社賞	デ	しんごう	藤嶋 理央(中野小)
西日本新聞社賞	書	夜空流星	吉本 涼真(平戸小)
奨 励 賞	画	きれいなさかな	吉本 弥弥(平戸小)
	画	ぜったいかつぞ!	平岡 蒼太(田平東小)
	画	元気に育ってね	納屋 灯(野子小)
	画	だいようぶだの盲導犬	吉川 のあ(山田小)
	画	ソーラン節	井元 瑛斗(度島小)
	画	イカでっか	日高 葵(津吉小)
	画	いつもの風景	田端 愛花(中野中)
	書	はれた空	竹田 楓人(平戸小)
	書	夏まつり	松本 純弥(平戸小)
	書	海と太陽	筒井 いろは(平戸小)
	書	秋色雁聲邊	輪倉 もも(平戸中)
	工	サニ一号	武雄 翔大(田平南小)
	工	獅子頭	三輪 笙太(紐差小)
	工	龍	岩井 陽大(大島中)
	デ	令和2年度田平中学校生徒会テーマポスター	眞浦 七海(田平中)
	デ	これこそ大島のたかみなり	白石 恵夢(大島中)

学びの達人

「『本』を通じて子どもたちを見守る」

今回、ご紹介する学びの達人は、地域の子どもたちに読み語りをされている、野子地区にお住まいの山口直人さんです。

山口さんは、定年まで高校教師を務められ、現在は、読書・映画鑑賞（今年はコロナ禍のため映画館へ行きづらいのが悲しい）・ウォーキング、そして、奥さまが開いている「ペン習字教室」のお手伝い等をしています。

そんな山口さんが特にご尽力されているのが、地元の子どもたちに毎週月曜日に実施している「本の読み語り」です。

山口さんは、ボランティア募集の回覧をきっかけに、現在5年目となる読み語りを続けており、子どもたちに、本の楽しさ、すばらしさを伝えています。

野子地区は、平戸島の最南端に位置し、野子小中学校は児童数生徒数が50人に満たない小中併設校です。しかし、子どもたちは、地域に見守られながらのびのびと元気に育っています。

山口さんは、子どもたちに故郷のよさを伝えるとともに、その子どもたちが故郷のすばらしさを後世に伝えていくことを願い、今後も野子地区で活動が続けていくそうです。

また、この他にも、地域のよきよき体操や、まちづくり運営協議会の事業など、地域行事に積極的に参加しています。

取材の最後に、「平戸市の図書館には大変お世話になっているんです。特に平戸図書館には、度々来館しては本を探していただいています。」と話してくれました。

山口さんのますますのご活躍とご健勝を祈念いたします。



山口 直人さん
(野子町在住)



▲野子地区のよきよき体操



▲野子小中学校での読み語り

スポーツ情報

※新型コロナウイルス感染症の状況によって中止・延期または内容が変更になる場合があります。

スポーツイベント名	日時 ※年間開催回数	場 所	内 容	問 合 先
中部地区駅伝・マラソン大会	12月6日(日) 9:00～12:00	紐差小学校周回	地区対抗駅伝とマラソン大会を実施(中部体育振興会主催)	中部公民館 ☎22-9181
第51回平戸縦断駅伝大会	令和3年1月17日(日) 10:00～14:00	平戸島内	市内外の高校生、一般の方が7区間で力走します。	生涯学習課 ☎22-9214
南部地区健康まつり	令和3年1月24日(日) 9:00～12:00	多目的研修センター	南部地区住民の交流と健康推進を目的としたスポーツイベントです。	南部公民館 ☎22-9191
第21回新春水仙ロードフェスティバル	令和3年1月24日(日) 9:15～12:00	大島小学校周辺	大島村恒例の宣言タイムレース・歩け歩け大会	大島村公民館 ☎55-2511
北部地区対抗親善ソフトバレーボール大会	令和3年1月31日(日) 9:00～	平戸文化センター大ホール	北部地区対抗のソフトバレーボール大会	北部公民館 ☎22-2418

公民館等講座情報

※新型コロナウイルス感染症の状況によって中止・延期または内容が変更になる場合があります。
※地区外でも参加可能な講座を掲載しています。

講 座 名	日時 ※年間開催回数	場 所	内 容	問 合 先
筆ペン教室	11月19日(木) 19:00～21:00	田平町民センター研修室2	のし紙や祝儀袋などに文字を書く教室です。	田平町中央公民館 ☎22-9211
平戸学講座「平戸の庭園 棲霞園について」	11月23日(月・祝) 13:00～15:00	未来創造館	平戸に残る大名庭園、「棲霞園」について考えます。	文化交流課 ☎22-9143
やさしいスマートフォン講座	11月26日(木)、12月17日(木) 10:00～11:30	多目的研修センター青少年室	6月からの連続講座。第3回と第4回です。専門の職員が丁寧に指導してくれます。	南部公民館 ☎22-9191
筆ペン教室	11月27日(金) 14:00～16:00	田平町民センター研修室2	のし紙や祝儀袋などに文字を書く教室です。	田平町中央公民館 ☎22-9211
バウンドテニス教室	11月28日(土) 13:30～16:30	田平町体育館	バウンドテニスを楽しく体験する教室です。	田平町中央公民館 ☎22-9211
講座「平戸史再考」第3回	11月28日(土) 13:00～15:00	未来創造館	平戸の歴史や文化、産業などを改めて考える講座。「平戸の祭礼行事」について解説。	島の館 ☎53-3000
親子DEわくわくワークショップ	12月13日(日) 9:00～12:00	田平町民センター大ホールほか	クリスマスカードやアクセサリーづくりなどのワークショップです。	田平町中央公民館 ☎22-9211
男の料理教室	12月17日(木) 9:30～13:00	生月町中央公民館3F調理室	男性の自立促進のための料理教室を実施。調理を通して食と健康について考える講座。	生月町中央公民館 ☎22-9203
田平歴史講座	12月19日(土) 10:00～12:00	田平町民センター研修室2	田平の歴史を楽しく学ぶ講座です。	田平町中央公民館 ☎22-9211
書初め大会	令和3年1月9日(土) 9:30～11:30	多目的研修センター大ホール	誰でも参加できる書初め大会です。道具持参でお願いします。書道家大石妃富美先生による揮毫の披露もあります。	南部公民館 ☎22-9191
平戸学講座「古絵図で巡る城下町」	令和3年1月23日(土) 13:30～15:00	市役所周辺	古絵図を手にかつての城下町を散策します。	文化交流課 ☎22-9143
講座「平戸史再考」第4回	令和3年1月30日(土) 13:00～15:00	未来創造館	平戸の歴史や文化、産業などを改めて考える講座。「平戸の漁業」について解説。	島の館 ☎53-3000
いきいきクラブ	令和3年2月18日(木) 9:00～11:30	生月町中央公民館3Fホール	生月町町内高齢者対象講座	生月町中央公民館 ☎22-9203
おいしい料理教室(後期)	令和3年1～2月(全2回) 18:15～20:00	中部公民館(調理実習室)	旬の食材を使ったバランスの良い料理を作ります。	中部公民館 ☎22-9181
パソコン教室	令和3年2～3月 19:00～21:00	中部公民館	初級(中級)の学習内容を開催します。	中部公民館 ☎22-9181

■「生涯学習まちづくり出前講座」に新規メニューが追加されました。

	分類	No.	講座名	講師	対象地域	講 座 内 容
【市民編】	健康	76	健康とお薬の講座	平井 鮎	全 域	薬局の薬剤師が健康や病気の予防、お薬についてわかりやすく解説します。テーマはご相談に応じます。 ※平日の午後1時～午後4時、1回1～2時間

イベント情報

※新型コロナウイルス感染症の状況によって中止・延期または内容が変更になる場合があります。

イベント名	日時 ※年間開催回数	場 所	内 容	問 合 先
平戸オランダ商館企画展「アジアの海 オランダ商館ヘリテージネットワークと時代の産物」	10月24日(土)～ 令和3年1月24日(日) 8:30～17:30	平戸オランダ商館	オランダ商館によって繋がれたアジアの海のネットワークを紹介。期間中、ワークショップなど関連イベントも開催します。	平戸オランダ商館 ☎26-0636
平戸市美術展覧会 公開	10月31日(土)～11月22日(日) 9:00～19:00 ※公開時間は各会場で異なります	生月町開発総合センター/中部ふれあいセンター	市民公募による美術作品展。 11/14・15(生月)、11/21・22(中南部)	文化交流課 ☎22-9143
世界遺産イルミネーションイベント「春日の祈り」	11月1日(日)～30日(日) 18:00～20:00	案内所かたりな周辺の棚田	世界文化遺産に登録された春日地区でイルミネーションイベントを開催	文化交流課 ☎22-9143
壱部オラショ公演	11月23日(日) 13:30～14:30	島の館	400年間引き継がれたキリシタンの祈り「オラショ」の実演があります。	島の館 ☎53-3000
冬のおたのしみ会	12月19日(土) 10:00～	永田記念図書館	クリスマス、年末年始のスペシャルおはなし会	永田記念図書館 ☎22-9182
シンポジウム「古式捕鯨とはなにか」	12月20日(日) 12:30～17:00	生月町開発総合センター	古式捕鯨についての研究発表	島の館 ☎53-3000
「クリスマスおはなし会」	12月20日(日) 14:00～	平戸図書館	クリスマスのスペシャルおはなし会	平戸図書館 ☎22-4017
親と子の集い「きらきらフェスティバル」	12月24日(木) 13:30～16:00	生月町中央公民館	読み聞かせの祭典「クリスマス会」	生月町中央公民館 ☎22-9203
令和3年 平戸市成人式	令和3年1月3日(日) 13:00～15:00	平戸文化センター	成人としての自覚を再認識し、自ら生き抜こうとする青年・女性を祝い励まします。	生涯学習課 ☎22-9214

令和3年 平戸市成人式の開催について

令和3年平戸市成人式を下記のとおり開催します。

○と き 令和3年1月3日(日)午後1時から

○ところ 平戸文化センター

○対象者 平成12年4月2日から平成13年4月1日生まれの人で、平戸市在住の人、平戸市立中学校を卒業された人、もしくは平戸市に居住したことがあり、平戸市成人式への参加を希望する人。

○注意事項 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年平戸市成人式の開催にあたっては、国のガイドラインに基づき、会場での基本的な3密対策を行うとともに、会場内の混雑を避けるため、来賓やご家族に対して一部入場制限を行います。(新成人のご家族の出席については、入場券が必要です。入場券は、新成人へのご案内に合わせて送付しています。)

＜成人式出席者の皆さんにおかれましても、次のことにご協力ください。＞

(1) マスク着用の徹底

(2) 手指消毒の徹底

(3) 来場前の検温と体調のチェック

※県外へ進学・就職等で転出されている人は、帰省前にも必ず検温と体調のチェックをお願いします。

※発熱や咳・倦怠感などの症状がある場合は来場をお控え下さい。

(4) 新型コロナウイルス接触確認アプリの導入

※お手持ちのスマートフォン等に、厚生労働省が配信する「COCOA-新型コロナウイルス接触確認アプリ」の事前インストールをお願いします。

○ご案内 対象となる方に対しては、11月上旬にご案内をお送りしていますので、出欠のお返事とメッセージの記入を必ずお願いします。



わかりやすく「じんけん」について考える講座を行っています。

じんけんについて考えよう



「まなぶ・つたえる・つながる」～伝えよう あなたの思い・受け止めよう だれかの思い～

今後の開催日程

No.	開催日	開催場所
1	11月25日(水)	ふれ愛センター度島
2	12月8日(火)	北部公民館
3	12月15日(火)	生月町中央公民館
4	1月22日(金)	中部公民館
5	1月29日(金)	田平町中央公民館

※各会場とも、午後7時～午後8時30分

申込受付

FAXまたは、電話にて事前にご連絡ください。
生涯学習課生涯学習推進班
TEL：22-9214/FAX：25-1211

窓口申込 各公民館窓口

平成29年度から、県人権・同和教育指導者の3名を講師に、わかりやすく「人権」について考える人権教育講座を行っています。

「じんけん」と聞くと「難しそう」「自分には関係ない」と思っていないですか。

人権は日々の生活の中にある大切なものです。本講座は、その人権を身近なこと(事例など)から考え、様々なことに気づいてもらうためのものです。

むずかしいことは行いません。お気軽にご参加ください。

第35回 平戸・松浦地区人権教育研究大会の中止について

〒北松地区人権教育研究協議会
☎22-9249(田平中学校内)

例年、市民のみなさんの“人権意識”の高揚を図り、人権のまちづくりを目指すために開催している「平戸・松浦地区人権教育研究大会」の今年度の開催については、協議を重ねた結果、新型コロナウイルス感染症の情勢を踏まえ中止することといたしました。

令和3年度以降は、引き続き本大会の開催を予定しておりますので、今後とも人権のまちづくりに向け、本会活動に対しての、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】 平戸市教育委員会

- 生涯学習課 ☎22-9214 Fax25-1211
- 生月町中央公民館 ☎22-9203 Fax26-5017
- 田平町中央公民館 ☎22-9211 Fax57-2557
- 大島村公民館 ☎55-2511 Fax55-2987

- 北部公民館 ☎22-2418 Fax22-3151
- 中部公民館 ☎22-9181 Fax28-1236
- 南部公民館 ☎22-9191 Fax27-1255
- 平戸図書館 ☎22-4017 Fax22-3151
- 永田記念図書館 ☎22-9182 Fax28-1236



平戸推薦

— ふるさとの味 —

ひらどロマン



平戸市森林組合

平戸市宝亀町91-1
TEL 0950-28-0300

㈲井元産業 しいたけ生産部

平戸市戸石川町7-1
TEL 0950-22-3104

平戸しいたけ生産組合

平戸市戸石川町7-2
TEL 0950-23-8161

生涯学習だより「まなぶ君」 令和2年11月13日発行 第50号

編集発行：平戸市教育委員会生涯学習課内生涯学習だより編集部 〒859-4807 平戸市田平町里免27番地1
☎0950-22-9214 E-Mail manabu@city.hirado.lg.jp 印刷：(有)ケンホクプリント